いきいき はにゅう シルバーだより

公益社団法人 羽生市シルバー人材センター
〒348-0053　埼玉県羽生市南 5 丁目 19-5
電話 048(563)3680　FAX. 048(563)3616
E-mail　hanyuu@sjc.ne.jp
企画・編集　広報委員会

センターの基本理念
自主　自立　共働　共助

本号の主な内容

2面　理事会（第１回）報告
事務局からのお知らせ
3面　永年勤続会員・地区班長表彰
植木班らがボランティア活動
4面　安全就業・健康管理 万全ですか？
5面　ひまわり倶楽部が ストレッチ体験
ポイント制度始まる
6面　就業先訪問⑬
7th シルバー祭り作品紹介⑥
バーディークラブ 久々のコンペ

令和元年度 定時総会 開催

当センター令和元年度定時総会が６月21日午後１時半より、ワークヒルズ羽生・大会議室で羽生市長・河田晃明様、同市議会議長・島村勉様ご列席のもと盛大に開催されました。

開会挨拶に立った渡邉孔夫理事長は、センターの昨年度実績に触れ、行政の支援、会員・事務局の努力により契約金額が２億円を突破したこと、講演・研修会も盛況裡に開催できたことなど、また、当年度の事業方針を述べました。

ご来賓挨拶で河田市長（**写真・右**）は、シルバー人材センターは市にとって、大変重要で大きな組織集団。皆さんの今後の活躍を大いに期待しますと祝辞を述べられ、島村議長（**写真・左**）は、市の高齢化率は28％超、センターの存在意義は極めて高く、益々の発展を祈念しますと述べられました。

また、多数の方からは丁重な祝電、力強いメッセージが届けられ、定時総会に花を添えていただきました。

表彰状の贈呈では、永年勤続（10年）会員13名（受賞者代表・早川誠会員）に、また地区班長を３期務められた会員各々に感謝状と記念品が贈られました。

▼３面＝受賞おめでとうございます

総会の資格審査では、出席者112名、委任状・議決権行使書提出者は152名であると事務局集計の発表があり、「本総会は定足数を満たし、有効に成立する」との宣言がありました。

なお、総会の司会・進行を間庭一江理事が３期連続で務めました。（**写真・下**）

全議案 賛成多数で可決・承認

議案審議・報告に先立ち、議長に五月女順一理事が選出され、書記に鎌田瑠奈主事補が任命されました。

議案審議は、議案１号「平成30年度業実績について」を長尾幸治理事が詳しく報告、同２号「収支決算」を飯田馨理事、同３号「センター定款の一部改正について」を染谷富美夫理事、「監査報告」を飯塚正美監事が行い、全ての議案が賛成多数で可決されました。

（写真右から）**総会議長の五月女理事、議案説明の飯田理事、監査報告の飯塚監事**

新たな事業への取り組み、予算

また、本年度「事業計画」に盛込まれたシルバーファームやポイント制度、空き家活用など新規事業の取り組み、女性会員の増強、安全委員会の強化、各種研修会の開催、ボランティア活動の実施など数多くの計画を瀬山光男理事が、飯田理事は「令和元年度収支予算」の概要を説明しました。

滞りなく進行した定時総会は、午後３時過ぎ、町田尚武副理事長の閉会の辞があり閉幕しました。

令和元年度 理事会報告

第1回 理事会

令和元年5月22日
女性センター研修室

■議　事

▽議案第1号
会員の入会承認について（平成31年3月1日～令和元年5月10日）

▽議案第2号
平成30年度事業報告について

▽議案第3号
平成30年度収支決算について

▽議案第4号
公益社団法人羽生市シルバー人材センター定款の一部改正について

■報告事項

①平成30年度収支補正予算（第2号・3号）の専決処分について
②監査報告について
③総会時の会員表彰について

■その他

今後の日程について

理事会議案の解説

センター定款の一部改正

センター定款第4条（事業）に、その目的達成のため、臨時的・短期的・軽易な就業を希望する会員に、就業機会の確保・必要な講習の実施など5項目の事業を行う と明記している。

今般、理事会は、従来の事業に、「職業紹介事業」、「労働者派遣事業」を追加することを承認、過日の総会で可決され、同日の令和元年6月21日施行となった。

なお、総会の決議が求められる「定款の変更」には、総会総数の2/3以上の賛成が必要（定款第46条）。

事務局からお知らせ

■新入会員のご紹介

令和元年度第1回理事会で承認を受け、入会となった13名の皆さんです。よろしくお願いいたします。（3月1日～5月10日）

柴崎　昭　さん（中岩瀬）
間庭　重雄　さん（加羽ヶ崎）
篠塚　正司　さん（下手子林）
木村　稔　さん（須影）
山崎　賢一　さん（東）
冨田　博　さん（西）
五月女貴之　さん（北袋）
四戸　壽光　さん（上新郷）
坂本　良孝　さん（東）
鳩　富士雄　さん（上新郷）
島村　一郎　さん（下新郷）
大法院良子　さん（東）
青木　昭夫　さん（南）
矢島　泰三　さん（中央）

■事務所の夏季休業

当センター事務所の夏季休業日は**8月13（火）～16日（金）**です。
なお、8月17（土）～18日（日）は通常の休日です。お間違いの無いようお願いいたします。

■配分金の支払い日

月	日（曜日）
7	19（金）
8	21（水）
9	20（金）
10	21（月）
11	21（木）

■就業会員募集

センターでは事務所内に「求人情報」を貼り出しています。今後、本欄でも適時お知らせします。

・詳細を知りたい方は直接事務所に来所、または電話でお問合せ下さい。
・知人（未入会者）にもお知らせ下さい。
・就業者が決定済の場合があります。

就業者募集情報　（R1.7.18 現在）

仕事の内容	就業機会	区分	備考
~~会社内掃除~~	~~3 h/日、2 日/週~~	~~請~~	~~女　N~~
トイレ掃除	3.5 h/日、2 日/週	請	女　K
〃	3 h/日、2 日/週	請	女　H
清掃・片付け	1.5 h/日、2 日/週	請	男　B
会社内掃除	6 h/日、2 日/週	請	女　S

（注）募集人員は各１名。　　は、就業者決定済

暑中お見舞い申し上げます

くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます

令和元年　盛夏

（公社）羽生市シルバー人材センター
理事長　渡辺　孔夫（代表理事）
副理事長　町田　尚武（代表理事）
専務理事　五月女　真（事務局長）
理事　荒木　秀雄
理事　飯田　馨
理事　間庭　一江
理事　岡田　朋己
理事　五月女順一
理事　白石　典子
理事　瀬山　光男
理事　長尾　幸冶
理事　佐藤　猛
理事　染谷富美夫
理事　立花　孝夫
監事　飯塚　正美
監事　栗原　富雄
事務局　職員一同

生きがいと地域のニーズを結びます
（全シ協キャッチフレーズ）

事故防止、急ぐな　あせるな　気を抜くな
（安全就業スローガン）

おめでとうございます！
センター功労会員表彰

6月21日、当センター令和元年度定時総会の席上で、永年勤続（10年）会員13名と、3期にわたり地区班長を務めた3会員が栄えある表彰を受けました。

永年勤続表彰では受賞者13名代表・早川誠会員に、また3名の地区班長に渡邉理事長より表彰状と記念品が贈られました。おめでとうございます。

永年表彰受賞の皆さん（後列右端は渡邉理事長）

永年勤続表彰

▽**勤続10年**（13名）

早川　誠　さん　枝　美津代　さん
杉山　秀文　さん　吉田　薫　さん
朽木　世二　さん　内田　義明　さん
荒井　房子　さん　奥沢　秀一　さん
大村　正　さん　小竹　新六　さん
入江　武一　さん　近藤　武　さん
今井　吉春　さん

地区班長表彰（3期）（3名）

笹生　栄一　さん（地区・南羽生）
高野　勝幸　さん（地区・中央）
橋本　勝一　さん（地区・村君）

地区班長表彰受賞者（1名欠席、後列は理事長㊨と副理事長）

◇

受賞の皆様には、これからも健康を維持され、地域社会を支えるシルバー人材センターにご尽力をよろしくお願いいたします。

市庁舎前の松がスッキリと
植木班会員らが終日ボランティア

毎年恒例、市役所庭に植えられた松の剪定ボランティア活動。今年も5月30日、植木剪定班の会員19名と剪定経験会員1名、片付け班2名の合計22名が、60本ほどの松を朝8時半より終日にわたり剪定等の作業を行いました。

松は手入れを怠るとすぐに樹形を崩すため、年に一度は手を入れる必要があり、参加者は、葉の量を減らして成長を抑制する「みどり摘み」と、不要な枝の切り落としを丹念に行いました。ここ数年、手が回らず、伸び気味となっていた庁舎西側の松も今回、対象に加えました。

ボランティア活動中、河田市長が剪定・片付け作業に余念のない参加会員一人ひとりに、ねぎらいの言葉をかけて回られ、作業スピードは一段と拍車がかかりました。

活動の数時間後、南面に広がる松は、夏本番を迎えるにふさわしい涼しげな装いとなり、庁舎カラーにも調和、青く澄んだ空に映えました。

爽やかな汗が頬を伝わる。参加の皆さん、お疲れ様！

剪定枝の片づけ・運搬作業の一部は時間切れのため持ち越しとなり、翌朝事務局職員らが引継ぎました。

◇

ボランティア活動　秋季にも

センターのボランティア活動は10月に「街なか清掃」、11月に「キャッセ羽生園内清掃」を予定しています。多数の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

▼5面＝ポイント制度運用開始

あなたの安全就業・健康管理は万全ですか？

先ごろ、（公財）いきいき埼玉主催「安全就業推進大会」が伊奈町・県民活動センターで開かれ、昨年度の県内シルバー人材センターの重篤事故発生件数は７件との報告がありました。

いよいよ梅雨明け、夏本番です。日頃から健康・体調管理に十分な注意を払い、また就業事故のないよう、皆で気をつけ、交通事故にも注意して暑い夏を無事故で乗り切りましょう。

安全巡回を実施しています

安全はすべてに優先する これは事務所窓に掲げる皆の安全行動目標です。

センターでは、安全就業月間に因み、7月5日から、「安全巡回」を開始しました。役職員の合同チームが、会員の就業現場を訪れ、安全啓発活動を実施しています。9月末迄継続の予定です。

会員に熱中症防止などを喚起。理事と職員とで就業先企業や現場各所を巡回

熱中症

夏場に、最も注意を払うべきは「熱中症」です。熱中症は高温・多湿の環境下で、体温調節や循環機能などの働きに障害が現れる、時には死に至る怖い病気です。

熱中症の発症は、室内外を問いませんが、特に直射日光に曝される屋外作業で多く発生しており、軽症と思われても急速に重症化することがあります。

当センターでも毎年2～3名の会員が病院で治療を受けており、「予防」と細心の「注意」が必要です。

熱中症の予防

① 暑熱環境に注意する

② 適切に水分・塩分を摂取する

③ 作業現場（屋外作業の場合）では

- つばの広い帽子をかぶる。ヘルメットの場合はタオルなどを利用して後頭部に直射日光を当てない。
- 作業現場近くに日陰の休憩場所をつくり、クーラーボックスに冷水や塩分、スポーツドリンクを用意しておく。
- 暑い日は多めに休憩をとる。

④ 体調に注意、互いに声掛けを行う

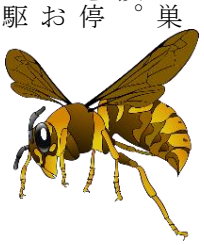
- 会員同士の気配りや声掛けを行う。

出典・参考資料：（社）日本クレーン協会編

蜂刺され

草取り・草刈り、植木剪定などの就業会員は毎年、蜂刺され被害に遭っています。作業中に蜂に遭遇し、巣を見かけたら作業を一時中断し、携行「スプレー」などで慎重に撃退・駆除する必要があります。

なお、25cm以上の巣の駆除は非常に危険。直ちに作業や駆除を停止し事務所に連絡、お客様から専門業者に駆除を頼むなどの処置が必要になります。



交通事故・転落・転倒・他

近年、高齢者によるアクセルとブレーキの踏み間違い、信号機の見落し、判断力の低下などによる交通事故が増加し、また注意力・集中力の低下が原因の作業事故も増えています。

自転車による事故も多く、東京都の例では「対自動車」の事故が77％、次いで「対二輪車」「自転車」と続いています。65歳以上の事故割合は65％です。就業先の往復路は適度な緊張感を持って走行しましょう。

出典・参考資料：警視庁刊行書

健康診査・検診

特定健康診査・健康診査・がん検診

市では各種健康診査を実施しています。健康づくり推進課、国保年金課から特定健康診査・健康診査、各種がん検診等の案内が届いているものと思います。早目に予約、受診されることをお勧めします。

人生１００年時代。自分の健康状態をしっかり把握、体調万全にて社会貢献に努めましょう！

あなたも是非受診ください。

健診・検診の申し込み

特定健康診査・健康診査の申し込みは市の健診指定医療機関に（問合せは国保年金課）。また**がん検診**は、市保健センターで行う「集団がん検診」を希望する場合は健康づくり推進課あてに電話で予約する。指定の医療機関で検診の場合はその医療機関に直接申し込むこと。

検診期間

健康診査、がん検診とも検診期間は12月中旬まで。但し「集団がん検診」の検診日は、健康づくり推進課に問合せ、早めの予約を。

健康診査・がん検診の費用

国保加入者で、40～74歳までの方が受けられる**特定健康診査**の費用は1千円。75歳以上が対象の**健康診査**費用は無料です。

がん検診は検診の部位別に費用が異なります。但し、「集団がん検診」を受診する70歳以上の方は無料です。

※本年75歳になられた方への「**健康診査案内**」は間もなく発送の見込みです。

ひまわり倶楽部がストレッチ

年齢を重ねると筋肉は縮んで凝り固まり、弾力性を失う。高齢者のストレッチは筋肉の柔軟性や体力の維持、血行改善など健康促進効果が高いとされています。

ひまわり倶楽部の会員16名は、5月23日午後、女性センター3階研修室でストレッチ体験。講師は市内にお住まいの堀越登志子先生。腕の上下左右の振り、足踏み、背伸びなど先生の教室に通う受講生とともにたっぷり1時間半、爽やかな汗を流しました。

彼女らは実に若々しい。リズミカルな音楽に反応し、軽快な動きに変える。その動きの中に就業はもとより、趣味やボランティア活動などにも積極的な姿勢で臨む皆さんの原点が垣間見える。

写真㊤　リズミカルな音楽に合わせ、軽快にレッスン
写真㊦　爽やかな笑顔をパチリ。ストレッチに汗を流した会員と堀越先生（前列右端）

ひまわり倶楽部　次回会合

日　時・7月26日（金）18時～
会　場・市民プラザ屋上
（ビアガーデン会場）
参加費・各自で食券購入

都合で遅れて出席もOK
冷たい飲み物で暑気払い、夏の宵をみんなでワイワイ楽しく過ごしましょう！

ひまわり倶楽部が「NEXT！」誌に

今般、会員の皆様に「シルバーだより」と共に同封して、お届けの「別刷」は、（公財）いきいき埼玉が発行する「NEXT！（夏号）」に、ひまわり倶楽部が紹介され、その関連分を抜粋、複写してお知らせしたものです。

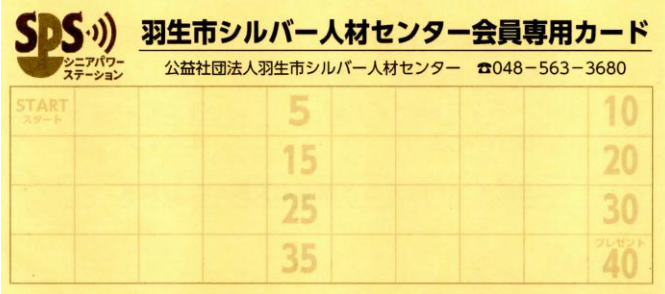
（注）従来誌「あぷろく」は「NEXT！」に誌名変更されました。

“ポイント制度” の運用を開始しました

40 ポイント貯めて景品をゲットしよう！

定時総会閉会後、事務局・勝間主任が皆様にご紹介した「ポイント制度」。その制度とは、センターの事業や運営に参加した会員に、その内容に応じてポイントを付与し、一定ポイントで景品と交換できるシステムのことです。

●ポイントカード（捺印面）



●ポイントが得られる対象と付与ポイント

対象事業・イベント	ポイント
総会や各種研修・講習会への参加	2
ボランティア活動への参加	3
会員紹介（入会確定時）	4

※対象事業は逐次拡大する予定です。

●ご注意

① 40 ポイント貯まったら、いつでも事務所で所定の景品と交換できます。
② ポイントは、対象イベントや事業参加の 当日に限り「受付」にて付与（押印）。カードを忘れずに。
③ カードの貸与や譲渡は無効です。
④ カードには、有効期限がありません。
⑤ カードを紛失した場合、新カードは再発行しますが、その際、既得ポイントの付与は致しません。

就業先訪問⑬
封入・封緘作業　市役所会議室

５月中旬、市庁舎３階の会議室。この日、女性会員４名が高齢者向け特定健康診査案内書の封入作業を行っていた。市民福祉部・国保年金課からの受託作業である。同課が発行する受診券や案内書など７種の印刷物をかき集め、１枚ずつA-４窓付き封筒に素早く入れ、宛名面の表示や同封書類を確認、封緘していた。作業はこのほかに小封筒封入分もあり、請負総数は約２万通に及ぶ。

毎年恒例のこの作業は就業期間が約１週間の短期決戦。リーダーの松永会員をはじめ八木澤・須加・白石の４会員は熟練ぶりを発揮し、数量や品質、納期厳守に努める。補欠として記者（町田）が加わることもある。出来高制を採り、各人は日々の処理数を記録、リーダーに集計や実績チェックをお願いしている。

封入する書類と封筒を前に。各人が長机上で封入・封緘など一連の作業を行う　＝市役所306会議室

就業中は神経を研ぎ澄ませ、作業に集中する。ミスを誘発しかねない業務以外の会話はなく、肩凝り症状が現れても音を上げる者はいない。彼女らの正確で納期遵守の頑張りに国保年金課担当職員は信頼を深めている模様だ。

このメンバーの楽しみは食事（昼食）会。作業期間が満了したそう遠くない日に、評判の店で食事会を開催、親睦を深めている。全員参加のこの会合、食事を楽しみ、元気に就業できる喜びを語り合い、会話は時を忘れるほどに弾む。

楽しい会合は次回の再会を約してようやく散会となる。

7thシルバーまつり出展作品⑥

標記シルバー祭り「作品展」の記録画像より、作品の一部をご紹介します。

なお、作品紹介は今回が最終回。これまでのご協力に感謝申し上げます。

■写　真「花魁（おいらん）道中」　小西　定満会員

【作者コメント】新潟・燕市分水地区に仲間数人と見物に。花魁と付き人総計60人超の行列は豪華絢爛、圧巻でした。

バーディークラブが久々のコンペ

バーディークラブが、活動を１年半ぶりに再開しました。第１回ゴルフコンペは５月９日、足利カントリークラブにて、７月２日には、前回同様17名の参加による「第２回コンペ」を真名子カントリー倶楽部にて開催しました。

コンペは両回とも新ペリア方式。満を持しての舞台に、会員は随所でナイスショットを披歴。これまでのブランクが帳消しになるほどの熱戦と交歓が見られ、和気あいあいの一日を過ごしました。

上位成績は次の通り（敬称略）

第２回コンペがスタート。皆の視線の先は図斉会員の第１打＝齋藤（哲）撮影

【第１回・会員ベスト５】

１位	染谷美恵子	N 73・8	G 93
２位	篠崎　正司	N 74・6	G 101
３位	須藤　周司	N 75・6	G 90
４位	斉藤　嘉之	N 76・6	G 97
５位	林　博樹	N 79・2	G 96

【第２回・会員ベスト５】

１位	斉藤　一郎	N 70・6	G 91
２位	須藤　周司	N 72・2	G 83
３位	篠崎　正司	N 72・6	G 99
４位	齋藤　哲也	N 72・6	G 87
５位	武田宇吉郎	N 73・8	G 99

※同スコアの場合は年齢の高い方が上位

同クラブ新役員に林さんら

第１回コンペ終了後のパーティで、同クラブの会長・副会長・会計の「新３役」を選び、それぞれ林博樹さん、越阪部三郎さん、篠崎正司さん（**写真右から**）の３名が満場一致で選出されました。会員の健康維持や親睦、活発な交流など、同クラブの発展に期待が高まります。

編集後記

▼猛暑も、農作物の不作につながる「冷夏」も困りもの。異常気象には抗えません。が、健康を維持し、安全を保つことは可能なこと。元気なシニアパワーの発揮は地域社会の活性化にもつながります。

▼「広報はにゅう」６月号。表紙は村君小１年生の絵日記授業風景。前列の女児が身を乗り出し隣席の子に何やら話かけています。その真剣な表情は実にかわいらしく、微笑ましい。未来を担う子らも懸命。

▼先日の当センター令和元年度定時総会、約110余名の会員が出席されました。就業日と重なり、やや少な目でしたがここでも真摯に審議に臨む会員多数。総意に基づく積極的な行動は躍進の原動力に。（Ｍ）